

平成22年1月5日

各 位

上場会社名 株式会社 コスモス薬品
 代表者 代表取締役社長 宇野 正晃
 (コード番号 3349)
 問合せ先責任者 専務取締役管理本部長 小野 幸弘
 (TEL 092-433-0660)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年7月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年5月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年6月1日～平成21年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	95,300	2,540	2,900	1,510	76.26
今回発表予想(B)	101,812	3,911	4,338	2,366	119.50
増減額(B-A)	6,512	1,371	1,438	856	
増減率(%)	6.8	54.0	49.6	56.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年5月期第2四半期)	84,699	2,358	2,778	1,000	50.55

平成22年5月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年6月1日～平成22年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	194,000	5,550	6,250	3,250	164.14
今回発表予想(B)	204,000	6,200	7,000	3,640	183.84
増減額(B-A)	10,000	650	750	390	
増減率(%)	5.2	11.7	12.0	12.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年5月期)	177,756	5,438	6,219	2,841	143.52

修正の理由

【平成22年5月期第2四半期連結累計期間業績予想数値の修正】

平成22年5月期第2四半期連結累計期間においては、景気の悪化により個人消費は伸び悩み、デフレの進行が顕著となる厳しい状況となりました。このような状況の中、生活必需品を取扱う当社グループは、消費者の切実なる要望に応えるべく、可能な限りお買い求めやすい価格を追求してまいりました。これにより、客数および買い上げ点数が増加し、売上高は堅調に推移いたしました。

また、同期間中は、当社グループが店舗を展開する九州地区・中国四国地区において台風の上陸がなかったことや、インフルエンザの流行に伴う予防関連商品の需要拡大が加わったことも、売上高が堅調に推移した要因であります。

さらに、店舗作業の効率化を図り経費抑制に努めたことで、営業利益・経常利益・当期純利益に関しても予想を上回る見込みとなりました。よって、上記のとおり業績予想を修正いたします。

【平成22年5月期連結累計期間業績予想数値の修正】

景気は今後も引き続き低調に推移し、消費者の低価格志向はますます強くなるものと予想しております。当社グループにおきましては、トータルな仕組みづくりで経費を抑制しつつ、より一層ディスカウント戦略を推進してまいります。

よって、平成22年5月期連結累計期間におきましては、第2四半期連結累計期間の業績と合わせて上記のとおり業績予想を修正いたします。

業績予想につきましては、本資料発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予想が含まれております。経済情勢・市場の動向の変動等にかかわるリスクや不確定要因により実際の予測数値と大幅に異なる可能性があります。

以上